

令和元年度 白根巨摩中学校の教育

校訓 創る 学校教育目標

思いやりの心と主体性・創造性を備えた白根巨摩中生の育成

- ・強い体と心をつくる (心身の調和的発達)
- ・すなおに見聞きし、考えて行動する (素直さ, 考え意見を持つ力, 実践力)
- ・美しいものを愛し、自分で創りだすよろこびを知る (本物・本質志向, 創造力)
- ・働くことを好み、力を合わせてがんばりぬく (貢献, 協働, 努力, 粘り強さ)

* 校訓「創る」のもと、本校が重点として取り組んできている4つの活動である「授業」「部活動」「合唱」「特別活動」について、自ら創り出すよろこびを味わうことを通し、知・徳・体のバランスある生徒の育成を目指す。

- 1 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、情報や考えなどを的確に理解し、判断の根拠や理由を明確に示しながら、自分の考えを述べることができる資質・能力と態度の育成を図る。また、そのための授業改善に努める
- 2 道徳教育の充実を図り、思いやりと感謝の心を持ってともによりよく生きようとする人間性豊かな生徒の育成に努める。
- 3 生徒会活動における「4つのこだわり（あいさつ・清掃・服装・時間）」の取組を通し、こだわりの理由・意義を考えながら自主的・自治的な活動のできる生徒の育成に努める。
- 4 一人一人が安全で安心な学校生活を送ることができるよう、施設・設備をはじめ生徒を取り巻く教育環境の充実を努める。
- 5 十五の春を見据え一貫性のある教育活動を目指した小中学校の連携を推進するとともに、家庭・地域との連携をより深め、みんなでよりよい生徒の育成に努める。